

納入書の例 (JIS A 5308 : 2019)

レディーミクストコンクリート納入書

JIS

現場前車番

車 番

納入台数

台

年 月 日

納入先		殿													
納入場所															
納入時刻	発	時 分		着	時 分		納入容積		m ³		累計納入容積		m ³		
呼び方	コンクリートの種類による記号			呼び強度		スランプ又はスランプフロー (cm)			粗骨材の最大寸法 (mm)		セメントの種類による記号				
配合表	セメント	混和材	水	細骨材①	細骨材②	細骨材③	粗骨材①	粗骨材②	粗骨材③	混和剤①	混和剤②				
	kg/m ³														
水セメント比		%		水結合材比		%		細骨材率		%		スラッジ固形分率		%	
回収骨材置換率		細骨材				粗骨材				安定化スラッジ水の使用の有・無					
備考	配合の種類： <input type="checkbox"/> 標準配合 <input type="checkbox"/> 修正標準配合 <input type="checkbox"/> 計量読取記録から算出した単位量 <input type="checkbox"/> 計量印字記録から算出した単位量 <input type="checkbox"/> 計量印字記録から自動算出														
	荷受職員の認印又はサイン														

⑧ ⑨

生コンは強アルカリのため、皮膚や目に触れると炎症をおこします。生コンに契約以外の混和材料を添加した場合は、品質の保証はできません。

JIS A 5308:2019 では、安定化スラッジ水の使用方法が規定され、安定化スラッジ水の使用の有無を記入する欄が設けられました。安定化スラッジ水を使用する場合は「安定化スラッジ水の使用の有・無」の「有」を、使用しない場合は「安定化スラッジ水の使用の有・無」の「無」を「○」印で囲んで表示します。

配合計画書の例 (JIS A 5308-2019)

レディーミクストコンクリート配合計画書										No. _____	
_____ 殿										年 月 日	
製造会社・工場名										配合計画者名	
工 事 名 称											
所 在 地											
納 入 予 定 時 期											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> JIS A 5308:2019では、従来の指定事項欄を「指定事項(必須)」と「指定事項(任意)」とに分けて識別しやすくしました。 </div>											
呼び方	呼び番号	呼び強度	スランプ又はスランブフロー cm		粗骨材の最大寸法 mm		セメントの種類 による記号				
指 定 事 項 (必 須)	セメントの種類	呼び方欄に記載			粗骨材の最大寸法		呼び方欄に記載				
	骨材の種類	使用材料欄に記載			アルカリシリカ反応抑制対策の方法						
指 定 事 項 (任 意)	骨材のアルカリシリカ反応性による区分	使用材料欄に記載			軽量コンクリートの単位容積質量		kg/m ³				
	水の区分	使用材料欄に記載			コンクリートの温度		最高最低 ℃				
	混和材料の種類及び使用量	使用材料及び配合表欄に記載			水セメント比の目標値の上限		%				
	塩化物含有量	kg/m ³ 以下			単位水量の目標値の上限		kg/m ³				
	呼び強度を保証する材齢				単位セメント量の目標値の下限又は目標値の上限		kg/m ³				
	空気量				流動化後のスランプ増大量		cm				
使 用 材 料											
セメント	生産者名					密度 g/cm ³			Na ₂ Oeq %		
混和材	製品名		種類			密度 g/cm ³			Na ₂ Oeq %		
骨 材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性 による区分		粒の大きさ の範囲	粗粒率又は実積率	密度 g/cm ³		微粒分量 の範囲 %	
				区分	試験方法			絶乾	表乾		
細 骨 材	①										
	②										
	③										
粗 骨 材	①										
	②										
	③										
混和剤①	製品名				種類			Na ₂ Oeq %			
混和剤②											
細骨材の塩化物量		%		水の区分				目標スランプ増大率		0%	
回収骨材の使用方法		細骨材				粗骨材		安定化スラッジ水の使用の有・無			
配 合 表 kg/m ³											
セメント	混和材	水	細骨材①	細骨材②	細骨材③	粗骨材①	粗骨材②	粗骨材③	混和剤①	混和剤②	

JIS A 5308:2019 では、安定化スラッジ水の使用方法が規定され、安定化スラッジ水の使用の有無を記入する欄が設けられました。安定化スラッジ水を使用する場合は「安定化スラッジ水の使用の有・無」の「有」を、使用しない場合は「安定化スラッジ水の使用の有・無」の「無」を「○」印で囲んで表示します。